

問 国民の税金を政党が受け取ることにどう思うか。

企業・団体献金をやめるということで政党助成金が作られたのに、二重取りといえる政党助成金は廃止すべきである。

議員が身を切るということで定数削減をと言うが、削減は民意を削減することである。身を切るといっているのであれば政党助成金を廃止すべきだと思いが、どう考えるか。

町長 二重取りを控えるために政党助成金制度ができたと思う。国民の理解を得るためには、国会議員の定数を減らすことも議論すべきであると考えている。

この問題は、国で議論すべきもので私たちがどうこうするものではない。



宮城 寛淳 議員

政党助成金の廃止を

答 この問題は、国で議論すべきものである

町内一周線のバスを

問 週3回1日2便の福祉バスが運行されている。ちむぐくる館と各自治会の往復のみである。町内一円をカバーできる小型バスを運行できないか。

副町長 他市町村の状況をみると財政負担が大きいということから町内一周バスの運行は厳しい。

通学路の安全を

問 国場川の整備で、当間橋・平原橋の架け替え工事が実施されている。北丘小学校区の通学路の交通が迂回路となっている。安全対策は万全か。

副町長 工事箇所入口には誘導員を配置している。工事箇所での侵入チェックを行い、管理道路では歩行者を優先している。

中央公民館前県道に照明を

問 中央公民館前県道は、夕方に町民が暗い歩道を利用している。早急の整備が必要だがどうか。

町長 安全管理のためぜひ実施したい。平成26年度の補正予算で対応する。



中央公民館前県道